

中部の森林 フォトコンテスト 2025 要領  
～山と人の暮らしの再発見！～

1 趣旨（目的）

日本の山々は、林業や森林土木に携わる方々や山に関わる方々などの力で守られており、季節や天候で日々変化する自然を相手に、安全第一で現場作業に取り組んでいる姿や木材を利用した伝統工芸に挑む様子など山の仕事にスポットライトをあてて発信するとともに、川上で働く人々に守られた山々が見せる季節の移ろいなどを紹介することで山の魅力を発信し、国民への山側への関心と林業への理解を深めることを目的とする。

2 主催者 林野庁中部森林管理局

3 共催 長野国有林森林整備協会、名古屋造林素材生産事業協会、  
(一社)長野林業土木協会、(一社)名古屋林業土木協会、国有林観光施設協議会  
(一財)日本森林林業振興会長野支部、(一財)日本森林林業振興会名古屋支部

4 応募写真のテーマ

(1) 山の仕事にスポットライト

- ・働く林業労働者の姿
- ・国土を守る森林土木事業
- ・山仕事の合間のお弁当
- ・林業を学ぶ学生たち
- ・木を使った伝統工芸 など

(2) 人の心を惹きつける山の表情

- ・山にまつわる季節の風物詩（春を知らせる「雪形」、地域に縁が深い「桜」等）
- ・日本美しの森 ～おすすめ国有林～ での一コマ
- ・古木、老木、森の変な木
- ・森の動物たち など

5 募集期間

令和7年4月15日～令和7年12月12日

6 募集要領

- (1) デジタルカメラやスマートフォン（タブレット含む）、ドローン等で撮影した写真データを対象とします。
- (2) 令和5年1月以降に中部森林管理局管内の4県（富山・長野・岐阜・愛知）で撮影された未発表のものとします。
- (3) 応募点数は1人3点（組）以内とします。

#### (4) 応募方法

写真データの様式は JPEG、容量は 10MB 未満とします。組写真(5枚まで)の場合は、複数枚を貼り付けて完成させた状態での容量とします。応募用紙(Excel ファイル)に、①選択したテーマと写真タイトル、②撮影場所、③写真へのコメント④応募者情報(住所・氏名(ふりがな)・連絡先電話番号・メールアドレス)を入力し、写真データとあわせて応募用メールアドレス( [migoro@maff.go.jp](mailto:migoro@maff.go.jp) )に送信してください。

なお、コンテスト実施に伴い取得した個人情報は、主催者が行う応募者本人への連絡等、本コンテストの実施に必要な範囲内で利用し、他の目的には使用いたしません。

#### (5) 応募作品の使用等

- ・応募された写真に係る肖像権の使用については、応募と同時に承諾があったものとし、肖像権に関わる問題が生じた場合は応募者の責任とします。
- ・応募写真の使用権は主催者(林野庁中部森林管理局)に属します。(「デジタル森林紀行(通称:デジ森)」での一般公開を検討します。)

### 7 審査・表彰

#### (1) 審査方針

審査員により、テーマ(1)では山に関わる人々や仕事の様子、テーマ(2)では四季折々の山の魅力などが写真から伝わるかに注目するとともに、タイトルやコメントが各テーマに沿ったメッセージとして伝わるか、といった点に注目して審査を行います。

#### (2) 審査員

主催者及び報道関係者等外部の方から選定します。

#### (3) 入賞・入選作品等

- ① テーマ(1)と(2)それぞれに、最優秀賞1点、優秀賞、入選を若干数
- ② 審査結果については、令和8年2月以降当局のホームページに発表
- ③ 表彰式については、審査終了後に決定

### 8 その他

- (1) 入賞写真は、森林・林業関係のイベントにおいてPRを図ります。
- (2) 応募写真は、当局の各種業務用資料において使用するとともに、各種団体等から要請がある場合には広く活用します。